

国内広報について(内閣府政府広報室) 平成29・30年度の取組

○風評対策

復興庁と連携して以下の広報を実施。

(1)ラジオ番組「秋元才加とJOYのWeekly Japan!!」

・「“知る”という復興支援！ 福島の今」(H31.3)

(2)テレビスポットCM

①「福島の食」(H29.10,H30.3) ②「東北の観光」(H30.3)



③「福島の食」(H30.4,H30.5,H30.6
H30.8,H30.9)



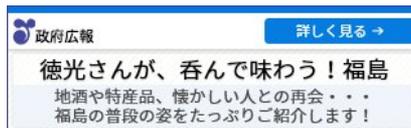
④「東北の観光」(H31.3)



(3)インターネット動画(H30.3)

・徳光・木佐の知りたいニッポン！
～徳光和夫が 行って 吞んで 味わう ふくしま

(4)スマホYahoo!バナー広告(H30.3)



(5)インターネット広告

- ①毎日新聞(H29.6)
- ②産経デジタル(H30.3,H31.3)
- ③Smart News(H30.5)

毎日新聞(H29.6)



風評払拭・リスクコミュニケーションの取組

～復興庁と協力して、放射線に関する正しい知識の理解と誤解の払拭のための広報を実施～

I こども新聞

小・中学生を対象にマンガで分かりやすく説明

＜小学生新聞＞ 約40万部
読売KODOMO新聞（平成30年2月22日）
朝日小学生新聞（平成30年3月11日）
毎日小学生新聞（平成30年3月11日）

＜中高生新聞＞ 約13万部
読売中高生新聞（平成30年3月9日）
朝日中高生新聞（平成30年3月11日）



＜校内掲示用ポスター＞ 約10万部
内容：小学生新聞広告をポスター化
対象：全国の小学校20,056校
期間：平成30年2月中旬～3月
サイズ：A2判

II ラジオ番組×校内放送×フリーペーパー

高校生を対象にラジオ番組と連動した校内放送等を展開

文化放送「レコメン！」・月～木 22時～25時
24時～25時は全国36局ネットで生放送

＜①番組内5分コーナー＞

内容：放射線に関するクイズをもとに
早野龍五東京大学名誉教授が解説
(MC：オテンキのり)
放送：平成30年5月22日～6月12日
毎週火曜24時台 × 計4回

- #1 「放射線って何？」
- #2 「放射線と食べ物」
- #3 「放射線はうつらない」
- #4 「福島県の高校生の思い」



ラジオスポットCM

内容：放射線理解（20秒）
放送：平成30年5月下旬～ 24時台
回数：計60回程度

＜②校内放送＞（番組の再編集）

内容：「放射線って何？」「放射線はうつらない」
(5分×2パターン)
対象：全国の高校1,317校（延べ88万人）
期間：平成30年6月4日～6月25日
放送：昼休みまたは登下校時（学校一任）

＜③校内フリーペーパー＞（番組の再録）

媒体：YOUTH TIME JAPAN
対象：全国の高校2,362校
発行：10万部（平成30年7月2日予定）
体裁：A4判・カラー1ページ

III 日本教育新聞

教職員・教育関係者に向けて情報発信

＜教育専門全国紙＞

発行：約23万5千部（全国）
掲載：平成30年7月9日号・7月16日号（全15段）
内容：①放射線教育
②ホープツーリズム（福島への教育旅行）

IV テレビスポットCM

広く国民に向けて情報発信

- ◆平成30年3月9日～3月22日
「東北の観光」15秒
「福島の食」30秒
- ◆平成31年3月4日～3月17日
「東北の観光2019」15秒